殉逸政界의大 社

萬名의

0]

上)の線型調査(中)P 協留の外主張宮結等 及販路(ア)(中)、 人口及移民(ア 村口及移民(ア コ比、 **心可三、** 二、原料 日本聯盟

1一班

의

77十餘月 青年四體 年曾

山供樂部 **海山青年會**

局日支日

一十九百餘頭の分の一貫に十八万字の八四十十八百四十六頭に此の間格十十八百十十八百十十八百十十八百十十八百十十八百十十八百十十八百四十六頭に此の間格十十八百四十六頭に此の間格十十八頭に此の間格十十八頭に此の間格十十八頭に此の間を見いました。

世也

緊急委員

香山霞酱會 長 正友會宣言에 0 **芝青年會態**

職の対した。 ・ は、 ・

九二六年十二月十八日

▲金務鎬氏(本報慶北島陽分局 総設) 完ま十九日夜北行車至 金泉の(銀尾) 一三日間策定の三十四日出致雙 域面巡回(蔚珍) 一支局用於臺帶計立地方出設 一支局用於臺帶計立地方出設 一支局用於臺帶計立地方出設 一支局用於臺帶計立地方出設 一支局用於臺帶計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 一支局用於臺灣計立地方出設 方

世級處等官六等 性數與處等官六等 性數學(七等) 任期守(七等)

創立-復活-發展-

各地의夜學狀况

開催が気みいしい思課に朝鮮語日語及算術等の円向員に多大製水老成年の日か円講師朴潤會氏의赤熱空観窓と稍弱の遠近の浪牆がけらず(南原)

州頭頭州

二頭、體岩四頭の라らむ、務安百十六頭、海南十頭、羅十八頭、海南十頭、羅十二百七十四頭、頭雪岩六頭、床津二

計順-

玉栗勞働夜學

宣 鄭 講

金泉郡農

高成學院卒業生會 前長老数質例外經營計是自成學 院の十餘星第5만至人材量養 外數人의發起。新年10一次의會合도 会員遺憾の足替了計多計中四十 会員遺憾の足替了計多計中四十 会員遺憾の足替了計多計中四十 一次第生の多數來參計刀音中四十 例送入吳한の中도朝鮮日報記事 等足立新年一月元日午後十二時 別次參計刀音中已日日中段 外別來參計刀音中已日日中段 外別來參計刀音中已日日中段 外別來參計刀音中已日日中段

金泉社會相面 地 方 漫 筆 記者 面

本時早ご群山公會堂のA『可予』 大會開催(群山)

群

||卓球大會

會

石峴=李鉉澤氏單獨經常の上明年度早日學校景設『お上に時の年度早日學校景設』お上に時の外院自己の中日事不成而『説の」、確定日今日日本不成而『説の」、確定日今日日の中日本不成而『説の

金四面巴川里の日的双整の 金四三十四 幼先生会呈立先生我 金四三十四 幼先生会呈立先生我 金四三十四 幼付計可口計中 中心蔵末の可の人口で想計中門 年早日上期於い納付計可の先生 中学 学时 学校早日 三先生我 総計・明 知書 アラマの ファッグ ラステ 分名世上!

千三元(

期計10年四777事項首次施祉發 河士一時二十分の無事的合計贸 日中(讃美)

小絶が 胞系

지 그 우에 다가 물 이 그 우에 다가 물

審决定全文

지에 모음매고족이지을 통 인이 발견하고 즉시소표주재 이 고발하였는바 이급보를 는 몽주재소에서는 위산 (國 부장이 현장애출상하야건시 주 시테는 가족에게인도하야 경기하였다는데 이제 조사한 위살수업다고

趣味와 實益本位 四種文獻大

、募集

満天下愛讀者의投稿景慫慂む新春以後本紙面号充實が立对

一地代其他收入 七五、四 %一作物 一九、四〇%

計 一〇〇〇% 一馬 一〇、三% 一家禽、丁六% 一馬 一〇、四% 一現金、〇二% 一馬 一〇、〇%

二二三七九〇

인권중정기등정미소 (仁川宮町 교際精米所)의소속새 의 경장(製工場)이지난팔일새 벽의 화재로말이 악아 소실되어 공장에서 불의 실정(失職)을 당하였다 한 보의 실정(失職)을 다 하였다 한 교육에 의 기를 보기 있다.

發
む
郡
っ

機械燒失己

성토키로멸의하

はいいに発生、整体、表現を密回に分 本菜合むに外

住入の豆鳖牛、鳖豚、紫蝎等鮮斗が可敷短餅作品本源の豆

고위원선정

얼롱현(嚴屬數)이가 지난봄 단 김치녀(金姓女)(宝)를 됩 단 김치녀(金姓女)(宝)를 됩 도삼아 본처 런칭녀 (本要做 文)를 도라보지 만나면고로권 항개하아 패릭한가정을이 성물가하면스나 종시일반이 도참다못하야 동대보안가정을이 도참다못하야 동대보안가정을이 도참다못하야 동대보안가정을이 도참다못하여 등대보안한지 도함되었다.

告

出地方

一紹介

か

一文

「鹽笠|

を受ける。 をした。 を受ける。 をでした。 をした。 をした。

(학교등) 安城郡 실內面東里 (神校村) 민종일 (李越日) 의 안영을 지난십칠일장에 한 사이 쐿을 나왔습으로

◇管浦・豆瀬敷から質摘ら『入腹』○豆腐別から『入覧』の中本報「個月豆乃至三個月分言進品リュな◇内容以文学・中本報「個月豆乃至三個月分言進品リュな◇内容以文学

注意かる事項

아오시커放火 지난성말보 오된일시장에 평양 디바림원에서 평양비원교사(放 火散隊)아우그방의(放火) 한 건의공판이에서 형은 방의교사(放 작 사장역으로 아우는 무죄도의

『特徴』で会職大抵急な

의 =

種

歐羅巴
次
に
望
の

大同江上流。渡船顛覆 三人

○呈計でき到益のコスス計五の 会議及組織의形態器上の朝鮮 統同盟際明書上朝鮮社會運動

平壤勞青對策

明な 野田(日の)

正友會宣言四